

〈定期体験教室のお知らせ〉

消しゴム粘土を使った 勾玉、埴輪づくり

県立装飾古墳館では、定期体験教室「消しゴム粘土を使った勾玉、埴輪づくり」を下記のとおり開催します。

勾玉（曲玉とも表記）とは大昔の装身具の一つで、祭祀にも用いられたと言われていますが、詳細はわかっていません。多くは、Cの字型またはコの字型に湾曲した、玉から尾が出たような形をしています。その形状の由来については、動物の牙の形ではないかとする説や、胎児の形ではないかとする説などがありますが、こちらからはっきりしたことはわかっていません。いずれにしても、謎の多い、非常に神秘的な存在と言えます。

材料は、ヒスイやメノウなど石を使うイメージが強いかもしれませんが、ガラス製や土製の勾玉も発見されています。

今回の体験では、消しゴム粘土を使って勾玉や埴輪（古墳の周りに立てられた飾り）などの形を作り、お湯で茹でてオリジナル消しゴムを作ります。この機会に、皆さんも古代人の息吹を感じてみませんか。

記

- 1 日 時 平成30年1月6日（土）
10:00～15:00の間で随時受付
- 2 場 所 熊本県立装飾古墳館 体験学習室
- 3 体験内容 消しゴム粘土を使って勾玉や埴輪を作り、お湯で茹でます。
- 4 参加費用 200円/セット
- 5 活動時間 30分～1時間程度
- 6 定 員 なし ※作業スペースの都合でお待ちいただく場合があります。
- 7 推奨年齢 どなたでも可
- 8 準備物 特になし
- 9 参加方法 当日受付（事前のお申込みは必要ありません）
- 10 その他
 - (1) 児童生徒の場合、原則として保護者同伴での御参加となります。
 - (2) 館内の御見学には、別途入館料が必要です（高校生以下は無料）。

【御連絡先】

熊本県立装飾古墳館
山鹿市鹿央町岩原3085番地
TEL：0968-36-2151 FAX：0968-36-2120
H P：http://www.kofunkan.pref.kumamoto.jp/

